

議会だより

あなみふらの



第4回定例会概要

2 P

一般質問

3 P

町長の行政報告

4~5 P

教育長の教育行政報告

6~7 P

議会の動き

8 P

平成29年第4回

定例議会

12月13日～15日

平成29年第4回町議会定例会は、12月13日招集され、会期を13日から15日までの3日間と決めた後、議会運営委員会及び総務常任委員会、総合交通体系等調査特別委員会報告、議員派遣報告があり、1議員による一般質問が行われました。（質問の内容と答弁の要旨は3ページに掲載）その後、第3回定例会で決算審査特別委員会に付託された平成28年度各会計歳入歳出決算の認定について、委員長より意見を付して認定する旨の報告があり、報告のとおり認定しました。引き続き、条例の改正3件について審議し、原案通り可決しました。その後、一般会計補正予算及び5特別会計補正予算、指定管理者者の指定について8件の計14件を

総務常任委員会に付託し、第1日目を終了しました。
第3日目の12月15日は、総務常任委員会に付託された14件について、委員長から「原案を可とする」報告がなされ、報告のとおり可決し、全ての日程を終え定例町議会を終了しました。

一般会計補正予算の主なもの

- ・バルクリースによる低炭素設備導入調査委託料

公共施設のLED化に向けた導入調査の委託料を追加するものです。

- ・民間賃貸共同住宅建設事業助成金
- 幾寅地区に建設予定（1棟8戸）の民間賃貸共同住宅建設に対する助成金を追加するものです。

・商工業等起業支援事業補助金

起業（落合地区の飲食店）

2000万円

1件に対する支援補助金を追加するものです。

・南富良野1号井現況調査委託料
南富良野1号井（ログホテ

ルラーチ横）の温泉揚湯量調査費を追加するものです。

・エネルギー地産地消事業化コンソーシアム事業運営負担金 1088万円

道の駅のエネルギーに関するコンソーシアム（南富良野町・北ガス・南富良野町森林組合）事業の運営費負担金を追加するものです。

条例の一部改正

○南富良野町職員の給与に関する条例

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例
○南富良野町長等の給与に関する条例

議会議員及び特別職の6月、12月に支給する期末手当の支給率をそれぞれ100分の5月引き上げる改正です。

人事院勧告に基づき、俸給表の水準と期末手当の支給率を引き上げる改正です。

平成29年度各会計補正予算	補 正 額	補 正 後
一 般 会 計	4636万円	43億4412万円
国 命 健 康 保 險 事 業 特 別 会 計	199万円	4億1237万円
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	79万円	3948万円
介 護 保 險 特 別 会 計	559万円	2億8514万円
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	△ 1954万円	3億5755万円
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	△ 379万円	1億3126万円
合 計	3140万円	55億6992万円

指 定 管 理 者 の 指 定

公の施設の名称	選考	指定する団体	指定の期間
南富良野町民体育館	公募	特定非営利活動法人どんころ野外学校	平成30年4月1日
空知川スポーツリンクス	公募	特定非営利活動法人どんころ野外学校	平成33年3月31日
かなやま湖スポーツ研修センター	公募	特定非営利活動法人どんころ野外学校	
金山地区コミュニティセンター	非公募	金山民主会	
落合地区多目的センター	非公募	落合連合町内会	
北落合除雪管理センター	非公募	北落合連合会	
下金山地区多目的センター	非公募	下金山自治連合会	
南富良野情報プラザ	公募	特定非営利活動法人南富良野まちづくり観光協会	

問 災害時の住民への情報 伝達手段は

答 屋外スピーカーや家庭に設置する受信機などの整備を検討



一般質問（要旨）

① 災害復旧の現状と今後の対策

阿部 (1) 現在、全国から寄せられた義援金と支援金の総額配分額、予算充当額は。

③現在の資機材庫は、社内センター裏に設置されているが、資機材庫は、別の場所に設置する必要があると思われるが、次年度以降の対応は。

（住民に対する災害時の情報伝達手段として、防災無線などの機器設備を検討しているのですが、現時点での検討内容は。

町長 ①昨年9月5日から令年4月19日までの間に、1299件の方々より、南富良野町へ災害義援金として総額1億1853万6103円の支援が寄せました。これらの義援金は、

援が寄せられた。これら救援の手によって、金の使途として、被害を受けられた落合地区全域、幾寅地区の栄町、千木町、東町、西町、枝原、義野、公三、山三

町 岐阜 浅野 松井 川口

の意見を踏まえて、住宅並びに家財道具などの被害規模状況に応じた義援金配分や被災

者への布団セットや暖房用ス
トーブ購入、福祉施設入所者

は、幾寅地区のユクトラシコベツ川の洪水浸水区域の公害などの状況を踏まえて、適切

以前の旧耐震基準でつくられた建築物であることから、本年度、耐震性を評価し、耐震改修が必要か判断するための

として、本町の防災情報の伝

耐震診断を行い、11月末に調査結果が出たところである。

調査方法を本年度、調査した。

なお、この診断は震度6強から震度7に達する程度の大規模地震に対する安全性を評

報伝達システムを保有している国内メーカー7社から、陸上災害行政無線データシステムが住民への情報伝達の安定性、迅速性、機能性、経済性とお

規模地震に対する安全性を評価するものである。調査結果は、鉄筋コンクリート造の校舎は1階、2階ともに窓がある開口部の耐力壁が少ないこ

地形や人口分布などを考慮しても屋外スピーカーや家庭に

とから、耐震性に疑問ありとい
う結果であった。また、鉄
骨造の体育館は建築基準法に
定められた積雪荷重の1.2倍

設置する受信機などの整備が可能との結果を得たので、平成30年度においてさらに詳細な設計を行う。

定める積雪荷重の見直しにより大規模地震が発生し、かつ100cm以上の積雪荷重を想定した場合に補強が必要であ

②南富良野高校における 耐震診断結果

阿部 本年度予算で南富良野
高校の耐震診断調査費が計上
され、調査を実施していると
思うが、どのような診断結果
であったのか。また、診断結果
に基づき次年度以降どのよ
うに考えているのか。

教育長 南富良野高校は、昭和55年建築で、昭和56年5月

るという結果であつた。ただ震度5強程度の中規模地震に対してはほとんど損傷しないという検証である。この診断結果を受け、耐震補強等の検討をすることになるが、相当な事業費も見込まれることから次年度以降の計画について議会とも協議させていただく中で進めていきたい。

②南富良野高校における耐震診断結果

るという結果であった。ただし、震度5強程度の中規模地震に対してはほとんど損傷し

町長の 行政報告



■災害発生に伴う復旧状況等

になつております。
復旧後の農地については、農業者がこれまで長年かけて作り上げてきた肥沃な土壤と異なることから、北海道・町・農協等が連携協力し、輪作体系を勘案しながら4年の期間において土壌調査や生育・収量調査を実施するなど被災農業者へのフォローを行うことで早期に農地の生産力回復が図られるよう「災害復旧」から「営農復旧」を目指して取り組んでまいります。

また、鳥獣害防止柵の復旧につきましては、当初、復旧延長を約14kmと報告させていただけましたが、調査の結果復旧延長は約10kmとなる予定

告におきまして道営農地災害復旧事業における復旧面積を72・1 haと報告させていただいたところですが、河川改修等の影響により最終的な復旧面積は70・6 haとなる旨、北海道から報告を受けているところであり、本年度実施分は既に完了しており、現在までに完了した面積は68・3 haで、進捗率は96・7 %、残る2・3 haにつきましては平成30年度中に完了する予定になつております。

であります。そのうち、今年度実施分は、現在着工分も含め4kmの復旧を予定しております。残る6kmにつきましては、河川改修工事の進捗状況を見極めながら有利な補助事業を活用し、計画的に整備を進めてまいります。なお、恒久的な施設が整備されるまでの間は、今年度同様、仮設の電気柵により被害防止に努めるよう指導してまいります。

合地区内の沢川をはじめ、町道落合左岸線及びシーソラプチ線、南1線、大勝橋の復旧工事が実施されており、工期内に完了する予定で順調に工事が進められています。

また、復旧工事を予定していた山畔線につきましては、北海道が実施する空知川災害関連工事による河川断面の拡幅後に整備される河川管理道路が、同路線の代替路線として利用が可能であることから廃工するよう手続を進めてま

末ですべて完了いたしました。引き続き、住民の皆様に安全で安定した水道水の供給が図られるよう取り組んでまいります。

なお、土木施設の災害関連工事につきましては、今年度末にはすべての復旧工事が完了する予定になつております。

次に、北海道管理区間の空知川上流部につきましては、大勝橋から上流2・2km区間の目標流量が確保できない部分の河道掘削工事を2工区に

害を受けており、町有林の復旧については計画どおり順調に推移しておりますが、民有林の被害面積139haのうち、今年度中に47haを復旧する計画でありましたが、災害発生箇所以外において病害虫の発生が確認され、他への影響を

また、災害発生により通行止めとしていた落合川向線について、北海道が実施する農地の復旧工事のため、通行可能となるよう整備要請があり、一部林地の転用により、町において迂回路の整備を実施したところであります。その

分けて発注しており、工区については、去る11月9日に発注を終え、工事内容としては、河道の掘削を延長670mにわたり実施するとともに、ユクトラシユベツ川の森林管理署裏手2箇所の護岸補修を実施する予定であります。

考慮し、当該箇所を優先的に復旧する必要が生じたため、昨年の台風被害箇所の復旧面積は約28haとなり、進捗率は

迂回路で今後十分、町道としての機能を果たせることから同路線の復旧工事につきましても廃工するよう国に対し手

また、2工区については、
12月7日に発注が行われ、同
様に河道の掘削を延長270
mに渡り実施するとともに、

20・1%を予定しております
土木施設での災害関連工事
については、9月末までにす

緒を進めてまいります。
次に、水道施設について、
落合地区の2箇所の水管添

落合地区シーソラブチ川の田
中地先裏の洗掘箇所に根固め
ブロックの設置を併せて実施

べての復旧工事の発注を終え
現在継続している工事は、落

架復旧工事及び導水管復旧工事、取水施設復旧工事は11月

する旨、関係機関から連絡を受けているところであります。

■町制施行50周年記念事業

はじめに、「記念式典」であります。11月1日に町内外より約200名の方々の出席を賜り挙行させていただきました。

式典では、南富良野町の50年を振り返るスライドショー、これまで町の防災への取り組みに協力・支援をいただきました陸上自衛隊上富良野駐屯地並びに町内の各分野で南富良野町の振興発展に寄与いたしました、合わせて106団体の皆様に感謝状を贈呈させていただきました。アトラクションでは、町の無形文化財である「幾寅獅子舞」、また、本町と友好の町である沖縄県本部町から来ていただきました「もとぶ八重桜花団」の皆さんによる創作エイサー太鼓を披露いただき、式典を無事終了させていただいたところであります。

式辞の中でも申し上げまし

たが、この時代に町政に携

今後も引き続き、地元建設業者等の協力を得る中で、いち早い復旧・復興に向けまして、取り組みを進めてまいります。

町制施行50周年記念事業



この間、児童生徒の交流を中心に行つてまいりましたが、今後は産業、経済、文化などの交流により、両町の絆をさらに深めてまいりたいと考えています。更に、11月24日には災害からの復旧、復興を道内の方々に知つていただき、また、多くの支援をいただいた方々に感謝の気持ちを伝える催しとして、「なんぶの今」を伝えよう、という事業を、北海道新聞社の協力により、道新プラザで開催させていただき、ボランティアで来ていただいた方、町内ゆかりの方など約800名にご来場賜ったところであります。

■空知川河川整備計画の見直

■ 空知川河川整備計画の見直し
北海道開発局札幌開発建設部では、昨年の堤防決壊による洪水災害の発生を受けまして、有識者による石狩川流域委員会のご審議をいただく中で、直轄管理区間の「空知川河川整備計画」の見直しが進められており、去る11月22日に本町に対し河川整備計画変更のポイントについてその概要説明がありました。

主な内容は、昨年の堤防決壊箇所を含む幾寅市街地付近の空知川河川整備計画目標流量を毎秒1000tから昨年の洪水流量を踏まえ毎秒1400tに変更し、この目標流量への対応として無堤の区間に堤防を整備するほか、河道の掘削、堤防強化として拡幅盛土を実施し、併せて天堤を補装する。また、地域のまちづくりと連携した防災対策としては、災害時の水防活動を行つてまいります。

災害復旧の拠点として河川防災ステーションを整備し、平時でも防災教育や普及啓発活動の拠点、緊急時のヘリコプター緊急離着場などの活用を図る。さらに、昨年度を上回る洪水流の発生に対処するため、洪水氾濫被害軽減対策として、洪水流が堤防を越流した場合を想定し、氾濫流から市街地を守るため既存道路の嵩上げなど連続盛土を整備する。このほか、迅速かつ効率的な河川巡視及び河道状況の適切な管理、河道内樹木の適切な管理について盛り込まれており、これらの実施にあたってはイトウの生息・生育環境の確保に努めることも盛り込まれております。

教育行政報告 教育長の



「いたえる教育」では、活発な授業研究の実施による良質な授業づくりを、「いたえる教育」では、高学年と課題を持った宿題の学習量と課題などを実践しています。

おりました。「ていねいな教

育」では、活発な授業研究の実施による良質な授業づくりを、「いたえる教育」では、高

い学力を支えるための豊富な

学習量と課題を持った宿題の

取組みなどを実践しています。

授業の様子では、全員が意

見を述べ、そして他の意見を

聞き入れ、さらに他の意見に

対する自分の考えを述べるこ

とや、学級全員が教科書の題

材を予習していること、日頃

の宿題量の多さ、また、それ

に対応する教員の姿勢など多

くのことについて視察させて

いただきました。今後、本町

での取組みにどう取り入れる

かなど、視察結果を全教員に

報告を行い、方策等について

福井県に、小中学校の教員3

名と事務局職員1名の計4名

を11月に派遣いたしました。

福井県では、基礎・基本を定

着させる「ていねいな教育」、

夢や希望に向かって挑戦する

基礎を築く「いたえる教育」、

地域・家庭・学校の互いの信

頼感とつながりの強さや教員

の熱心さなどにより、子ども

たちの学力向上に取り組んで

おりました。

講師を招き、学力向上講習会

を実施する予定であります。

さらに、全小中学校において

冬休み期間中における補充学

習の実施など、あらゆる角度

から学力向上に取り組んでま

ります。

また、本年度の児童生徒に

対する生活習慣や学習習慣に

関する調査では、スマート

フォンや携帯電話、テレビ

ゲームなどの時間が全国平均

よりも、このことにより家

庭での学習時間が全国平均と

比べ少ないという結果となっ

ておりますことから、家庭に

おける生活習慣の改善につい

ても学校・家庭と連携しなが

ら取り組んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

果の最大化を図るよう取り組

んでまいります。

また、明るい4月から4日まで

の期間で、愛媛県において第

72回国民体育大会カヌー競技

が開催され、本町から南富良

野中学校女子1名、南富良野

高等学校男子6名、女子2名

まいります。授業時数につい

て、3・4年生では「聞くこと」「話すこと」を中心に年間

35時間、5・6年生では「読むこと」「書くこと」を加え、

年間70時間を充ててまいります。

土曜授業の継続や行事等

を精選していく中で、学習効

り3勝3敗でAグループ第3位となり、惜しくも決勝リーグ進出とはなりませんでした。カヌーは北海道代表として全国に、カーリングは日本代表として全国に、小さな学校ではあります。大きな学校に負けないという頑張りを広めています。

いたとき、町教育委員会と一緒に誇りに思うところがあります。

■南富良野高等学校における進路の取組み

去る11月10日に、南富良野高等学校1・2年生を対象に、進路に関わる様々な分野について、生徒が情報収集できる機会を作るため、進路説明会を開催しました。進学ブースには、北海道教育大学ほか6校の大学と専門学校に参加いたしました。また、就職ブースには8社、うち町内からは森林組合、大乗会、振興公社、建設業協会、役場の5校に参加いただき、大学・専門学校からは学部や専門科目、学位などの説明、企業からは業務内容や高校時代における心構えなどの説明を受け、生徒たちは積極的に質問を行い、

卒業します3年生13名の希望者5名全員が内定済み、進学希望者8名のうち5名が合格となっています。第1希望の進路実現を目指し、引き続き取り組んでまいります。

■バイキング給食

去る10月13日に、小中学生が自分で選んだ給食メニューを食べるバイキング給食を町民体育館で実施しました。昨年度は災害により実施することができませんでしたが、本年度は昨年予定していた沖縄県本部町盟約調印20周年記念メニュとして、タコライスやアセロラシロップを使ったフルーツポンチに合わせ、災害から復旧した地元野菜を使い五目おこわ、豚汁などを提供しました。また、町制施行50周年でもありましたことから保護者の方々にも案内を行ない、児童生徒160人を含む225人が一堂に会しバイキング給食を楽しみました。なお、バイキング給食の実施にあたり、地元農家の方々からじやがいも、ニンジン、玉ね



ぎなどたくさんの野菜を提供していました。子どもたちはもとより、全員が災害からの復旧を感じることができます。またとともに、食の大切さを学ぶことができ、教育の観点からも大変有意義なものとなつたところであります。協力いただいた農家の方に心より感謝を申し上げるとともに、今後も学校給食に対しご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

力いたいた農家の方に心より感謝を申し上げるとともに、今後も学校給食に対しご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

■オリンピック壮行会

去る12月3日に、来年2月、

韓国の平昌（ピョンチャン）

で開催される冬季オリンピッ

クカーリング競技に出場が決

定しております落合出身の山

口剛史選手の健闘を願い、壮

行会を開催しました。当日は、

町内から100名以上の方に

参加いただき、山口選手へ激

励の言葉をかけていただき

とともに、本人からはオリン

ピック出場にあたり決意表明

をいただきました。

なお、壮行会では山口選手のオリンピック出場決定にあたり、スポーツ栄誉賞を町長から授与するとともに、本町出身のオリンピック出場者であります金村萌絵さん、佐藤桜子さんを含めた3名に、町に関する情報を発信することにより、町の魅力を広くPRし、町のイメージアップ及びカーリングの振興を図り、さらに南富良野高等学校の生徒募集のPRにも関わっていた

月7日に保健福祉センターミナルにおいて開催いたしました。当日の新成人の参加予定者は20名であり、二十歳の門出を祝つてまいります。また、本年は金山ダム完成50年の年であります。この記念事業として、現在の小学6年生の児童に二十歳の自分に向けて作文を書いてもらい、タイムカプセルとして金山ダム堤内に保管し、8年後の成人式に開封し、時を振り返る事業を空知川河川事務所との共同事業として取り組んでまいります。

■社会教育事業

平成30年成人式は、明年1月7日に保健福祉センターミ

月7日に保健福祉センターミ

会館の屋根の飛散及び雨雪に

強風による幾寅旧勤労福祉

47万円

・財産管理費修繕料

11月11日に全道に暴風警報が発令された際、幾寅老人憩いの家に隣接している旧勤労福祉会館のトタン屋根が強風により剥がされる事故が発生し、隣接する旧歯科診療所を書類保管のための棚作製に要す

め、施設内の不要及び支障となる既存部分の撤去並びに書類保管のための棚作製に要す

る経費を追加するものです。



11月27日 平成29年第5回臨時会は、平成29年第5回臨時会は、11月27日に招集され、提案された議案を原案のとおり可決し、閉会しました。

■一般会計補正予算
・一般管理費修繕料

132万円

豪雨災害により損壊した鹿柵の復旧に要する経費の追加で、延長1860mの災害復旧事業に対する工事費を追加するものです。

平成29年第5回

臨時議会

11月27日

対する応急措置として、屋根へのシート保護及び重機、作業員経費、トタン屋根の処分費を追加するものです。

・消費振興活性化補助金

550万円

商工会が実施するプレミアム商品券事業に係るプレミアム分及び事務経費に対する町の支援補助金として追加するものです。

議会の動き

平成29年12月～平成30年1月

- 12月2日 ○第13回南富良野町社会福祉大会
- 3日 ○2018平昌オリンピック男子カーリング競技出場山口剛史選手壮行会
- 3日 ○総合交通体系等調査特別委員会意見聴取委員による道の駅整備に関する視察調査（土幌町・大樹町）
- 7日 ○議会運営委員会
- 8日 ○富良野地区自衛隊志願推進協議会会長中村秀治氏の藍綬褒章受章を祝う会（富良野市）
- 13日 ○南富良野町議会第4回定例会
- ～15日 ○議会運営委員会 ○全員協議会
○総務常任委員会
○総合交通体系等調査特別委員会
○議会広報特別委員会

- 12月21日 ○占冠村議会との意見交換会
(占冠村)
- 1月4日 ○消防出初式
- 7日 ○南富良野町成人式
- 9日 ○南富良野町新年交礼会
- 19日 ○商工会員新年会
- 25日 ○遠藤充第3施設団長来町に伴う歓迎会（上富良野町）
- 26日 ○総合交通体系等調査特別委員会意見聴取委員による道の駅整備に関する視察調査（当別町）
- 29日 ○沖縄県本部町交流団来町に伴う歓迎会

次の定例会開催日
3月7日から16日（予定）

ご意見ご要望をお寄せください

議会や議会だよりに対する
ご意見・ご要望をお寄せください。

役場議会事務局 ☎: 52-2114

本会議映像をインターネット配信



本会議の生中継映像を
インターネットで配信しています。
ぜひご視聴ください。